



FUKUI YEG EXPRESS



vol. **96**

発行日/平成13年3月15日
発行所/福井商工会議所青年部
メディア委員会
福井市西木田2-8-1
TEL:0776(36)8111
FAX:0776(36)8588
発行者/吉岡 正修
編集者/慶松 裕司



卒業生からのメッセージ
ミス福井インタビュー
第3回 ふくい市民会議
特別寄稿「イタリアの風」

青年部ホームページアドレス
<http://www.fcci.or.jp/fyeg/>

目次

福井商工会議所青年部
会報「福居」96号
～人が知恵出す 青年部～

- 3 ミス福井インタビュー
- 4 卒業生からのメッセージ
- 5 第3回ふくい市民会議
- 6 心揺さぶるイタリアとの出会い
- 7 先進地企業視察
鹿児島全国大会
- 8 例会報告
- 9 ～
- 10 年間活動報告
クリスマスパーティー
- 11 新入会員紹介・会員情報
会員短信・西木田通信
- 12

ミス福井インタビュー

10月17日(火)メディア委員会恒例の「ミス福井インタビュー」が、南四ツ居にある「グラス」にて行われた。今年も、昨年度合により行われなかったため、1999年の「ミス福井」森さん、「準ミス福井」の川上さん・鈴木さんにお越しいただいた。

最後の「ミス福井」(2000年からお市の方)森さんに聞いた。

Q 月並みですが、1年を振り返っていかがでしたか。
森 「とても楽しかったです。準備ミスの川上さん鈴木さんと一緒に、月に1、2回日本各地に福井をアピールしに行くのですが、いろんな人との出会いや、行ったことのないところ



鈴木 麻紀さん 川上 奈央さん 森 加都枝さん

に行けて、とてもいい思い出になりました。

Q 時代行列の時は、どうでした？
森 「最初は羽賀さんだったのが、穴戸さんにかわって、最後に大和田伸也さんに決まったわけですが、こんなこと初めてと係の人にいわれて、ちょっとイヤな気持ちにもなりました。台詞は、家族や友だちに聞いてもらって、これいいかな...と。当日はもちろん緊張しましたが、なるようになるって聞かされて...。牛車に乗っていると、みんなの視線が私に集まってる...。その中に友だちとか知り合いとかいて、ガンバッターって声かけてくれたのがうれしかった。無我夢中でしたが、終わったら、ホッとして、疲れがどっと出ました。...やってみようかなって思いました。

Q 柴田勝家役は3人のうち、ひとりえらべるとしたら？
森 「羽賀健二さん」

Q 福井のPRに行ってみようとしたか。
森 「福井はあんまり知られていないんだなあと。福島とかと間違われたり...。どこにあるの？ なんて。いいところがいっぱいあるのだから、もっと観光宣伝して欲しい」

Q どんな指導があるのですか。
森 「最初は座り方、次に立ち方。言葉については特にありませんでした」



1999年度「ミス福井」の森さん

Q 機会があればもう一度やってみようですか。
森 「はい。何か別の形でもあったら、ぜひ。他の人にもおすすめします」

Q 最後にひとこと。
森 「家族や会社のひとたちのおかげで、やり遂げることができました。3月に次の人(お市の方)に引継ぎで花束を渡したのですが、ちょっと寂しいっていうか...。その後は、あんまり変わりませんが...。だれも元ミス福井っていいません...。本当にいい思い出になりました。輝いていたのかな、って」

職場の同僚の森さん評
Aさん 「あの天然ボケの森さんが...って、びっくりしました。私としてはうれしかったし、お似合いだと思います」

Bさん 「今年の新入社員なので知らなかったけど、聞いたときには納得しました」

インタビューを終えて
ミスコンについてとかいろいろ人がいるけれど、やはり、福井をアピールしていくわけだから、見目麗しい女性がいい。生き生きとして、明るい乙女たちが「福井へ来てほしい」という効果があるわけで、オパサンやオジサンに誘われたら、気持ち悪くて、絶対に行きたくないこと、少なくとも「何か」があるわけで、美しいということには大差がなく、その上に「華」があったかどうかの差ではない。

三人の方はそれぞれ顔も違うし、個性も違うけれども、美しき、輝き、まぶしさといった「華」があるという点では共通している。長い人生の中で、光っていた時期があるというのには、いくらお金を積んでも買えない貴重な経験である。

「いい思い出」を糧にして、夢を実現し、自分の道を突き進んで行って欲しいと思う。

おしあわせに...。

4/1グリーン購入法実施
あなたも地球にやさしくなれる
ペットボトル再生繊維使用の
リサイクルユニフォーム

オフィスウェア・作業服・DCブランド・CIユニフォーム

株式会社 タヤコ
〒918-8231 福井市問屋町4丁目205
TEL0776-27-1131・FAX0776-27-7083

安心をかたちに
有限会社 カナキ保険

自動車保険・火災保険・地震保険
傷害保険・積立保険・PL保険
介護費用保険・がん保険・生命保険
その他各種保険

〒918-8003 福井市毛矢2-9-10
TEL (0776) 35-6663
FAX (0776) 35-6184
E-mail kanaki@sky.hokuriku.ne.jp

〒910-0842 福井市開港2丁目710 開発野阪ビル2F A号室
不動産賃貸管理(アパート・マンション・テナントetc)

野阪商事株式会社
TEL 0776-54-8204
FAX 0776-54-8131

野阪行政書士事務所
所長 野阪 泰樹
TEL 0776-54-7088

Quality Rain Gear and Clothing Since 1715

■雨合羽 ■テントリース
■テント・シート ■会場設営
■作業用手袋 ■キャンピンググッズ

Outdoor Space Creator
MORINAGA TARP CO.,LTD.

株式会社 森永防水布製品製作所
株式会社 森永装飾テント製作所
福井市順化2丁目17番19号
☎(0776)22-6150(代) FAX(0776)22-6151

MIMURA

株式会社 三村工務店

〒910-0823 福井市重立町14-36
TEL(0776)53-5010 FAX(0776)53-0810
E-mail:mumin@chachacha.ne.jp

FUKUI COMPUTER

ずっと、ここに居続けたい。
そんな空間づくりをサポートします。

福井コンピュータ株式会社
本社 〒910-8521 福井市高木中央1-2501 Tel.(0776)53-9200 Fax.(0776)53-9201
最新の情報及びご要望などは、インターネットで <http://www.fukuicompu.co.jp/>

ご卒業おめでとうございます

たいへんお世話になりました。これからも青年部を温かく見守っていただき、今後の活躍をお祈りいたします。
今年7名の方がご卒業されます。有志の方々から青年部へメッセージを頂きました。



永井 弘明氏

今後のYEGに期待する

私は入会以来20年になるが、その間、青年部は成長し、成熟してきたと思う。特に最近の「市民会議」、「YOSAKOIイッチョライ」は商工会議所の枠を越えた事業となった。それは全体と個人がそれぞれの役割を果たし、フットワークとネットワークを活かすYEG方式の成果だと思う。しかし更なる発展の為に、次のことを提案する。

- 1) 基礎教育体制を充実すること。企画力、表現力、議事法等、YEG会員として基本的な力を養うシステムづくり
- 2) スペシャリストの育成。個人の能力に頼らない人材の育成。
- 3) シンクネットワークの確立。

外部の専門家とのネットワークを確立、更なる発展。

最後に好きな言葉を後輩に贈る。

「志のある個の能力の結集こそが誇りある郷土の明日を創る。」

YEG FOREVER!

人生の忘れられない1ページがここに 있습니다

YEGの思い出、印象に残ったこと、あまりに多く、いろんな場面が頭を過ぎります。どれ一つをとっても同じではなく文書に書くには伝えきれないほどあります。よって私の心にしまっておく事にします。

ただ、今後、YEGの皆様をお願いしたいことがあります。

YEGは例会が基本です。例会があり他の事業があるという事を忘れないで欲しい。

また YEGの100名近いメンバーと 同じ時間を共有するなかで本当の自分を見つけて欲しいし、自分を見てくれる友を作って欲しい。死ぬまで友達だといえる友を作って欲しい。

いつまでもそれが出来る青年部であって欲しいと思います。



吉野 弘美氏



山田 真一氏

YEGの思い出

・YEGの思い出

一番の思い出は、「YOSAKOIイッチョライ」を福井のメインストリートで踊った事です。たくさんの仲間と一緒に、テンポの速いリズムカナルな踊りは気分爽快です。

・YEGで印象に残った事

仕事をもちながら、YEG活動に真剣に取り組んでいる青年部員に驚いています。企画したイベントが、即断即決にスピーディーに実行されているのは若者らしく頼もしく感じられます。また、すべての人が、自己主張できる組織です。

・今後YEGに期待すること

「YOSAKOIイッチョライ」等のイベントを通して、福井をエネルギーで、ワクワクする楽しい街にしてください。皆さん体に注意して頑張ってください。大変お世話になりました。



森永 克彦氏

YEGの思い出

平成5年8月に、佐々木清史副会長の紹介で入会して以来、あっという間の8年間でした。

会員拡大委員、総務委員、研修副委員長、会員委員長、総務委員長、副会長、会長、直前会長を務めさせていただきましたが、一番の思い出はやはり会長の時です。4月の桜ハートランドでは、福井で70年ぶりに人力車を復活させ、大正ロマン漂う書生スタイルでモデルさんと同乗させていただいて、「ああ、会長っていいな。」と実感しました。

越前時代行列、札幌YOSAKOIソーラン視察、第1回YOSAKOIイッチョライ大会、第1回ふくい市民会議、創立25周年記念式典、第1回若手経済人フォーラム、韓国海外研修と事業は多忙でしたが、YEGの皆様の情熱と御協力のお陰で無事全うすることが出来ました。会長の時の年間活動日数は160日になりましたが、私自身大変勉強になりましたし、得るものが多かったと思います。

25周年記念のスローガン「Entrepreneurs Spirits, Forever」を念頭に、福井商工会議所青年部の今後のますますの御発展と皆様の御活躍をお祈りいたします。

皆さん、ありがとうございました。



山本 信雄氏

YEGの思い出

早いもので何もしないうちに卒業となりました。会社で総務の仕事をしていた頃青年部に入会し、大須賀技建の大須賀社長が委員長をされていた総務委員会に配属となりました。

委員長は決して弁論はお上手ではありませんでしたが(ごめんさい)非常に頭のきれいな紳士的な方で、鋭い判断力を持って皆を引っばっておられました。その人物的魅力に引かれ真面目に参加し、気が付くと2年目も同じ総務委員会に副委員長になっていました。当時は総務委員会が例会の段取り、議事進行やキャンプ、クリスマス会なども受け持っており、毎週何かをしていた記憶がごさいます。

その後仕事も営業に戻り、毎週火水木と県外へ出張の日々にかわり、青年部にはほとんど参加できぬまま今日に至りました事をこの場をお借りしましてお詫び申し上げます。この原稿を書いている時、女子社員から、「青年部を卒業したら次は中年部ですか?」と、真顔で質問された事を付け加えておきます。皆様、大変お世話になり有り難うございました。



前田 実氏

YEGの思い出

私が青年部に入会したのは、平成3年だったかと思いますが、もはや10年も過ぎたのだなあという思いです。

思い返しますと、大安禅寺での座禅修行、住職の法話を聞いたのが最初の例会出席であったと思います。

一番の思い出は、近畿ブロック福井大会です。

何も分からない新人の私と組んだ小川さんには、色々とお世話をかけた事と思います。すでに卒業されていました淡島会長、中川さんの大先輩にもご指導を頂いて、大会成功に向けて活動した事です。当時の私には、諸先輩方の大きさ、温かさがひしひしと感じられ、力を合わせ協力する事により、大会が成功のうちに終了。青年部としての一体感がもっとも強く感じられた時でした。

その他、OBの方々と作った翔生会(政治団体)、政治に興味のあった私には国会見学、総理官邸、外務大臣室(イスに座る)等見学旅行、福井選出の国会議員との会食等、楽しかった事が思い出の一つです。

青年部会には、あまり出席出来ませんでした。たくさんの人たちと知り合えた事、多少なりとも自己研鑽が出来た事に感謝申し上げますとともに、青年部の方々のご活躍を心よりお祈り申し上げます。

第3回 ふくい市民会議

まちはステージ 『まちなか』をこう変える!

日時 平成12年11月5日(日)
午後1時30分～午後3時45分(第1部)
午後4時15分～午後5時30分(第2部)

場所 福井駅前 織協閣

内容 (第1部)講演(宗田好史京都府立大学助教授)
(第2部)ワインパーティー(会費制)

第3回ふくい市民会議が「まちはステージ」まちなか」をこう変える」をテーマに11月5日(日)午後1時より、福井織協ビル8階大ホールにおいて開催されました。この会議は、まちづくりについて課題意識を持った人々がともに地域の諸問題を検討できる場として、これまで2回、福井商工会議所青年部と(社)福井青年会議所の共同主催によって開催されてきましたが、今回は福井経済同友会も主催に加わり、3団体の共同主催となりました。また、福井商工会議所・あす



「まちなかを楽しむために」クロストーク1



パネルディスカッション「まちはステージ」まちなかをこう変える!

タリアのまちづくり」をテーマに基調講演をしていただきました。ここでイタリアのまちづくりの成功事例と考え方を参考に福井のまちづくりの成功事例と学べきことについて市民の皆さんと一緒に考えることができました。

また、クロストーク(対談)1では「まちなかを楽しむために」というテーマで木本茂樹氏(駅前5商店街連合活性化協議会副理事長、津原公子氏(福井西子ども劇場運営委員長)、永井弘明氏(福井Y.E.G.、(社)福井県建築士会の方々が、クロストーク2では「まちなか活性化と産業」というテーマで堀川秀樹氏(福井Y.E.G.、SO/CO 22

の商工福井を語る会(社)福井県建築士会が今回も趣旨にご賛同いただき、ご後援を頂きまして。今回は二部構成とし、第一部では宗田好史氏(京都府立大学助教授)を講師にお招きし、「賑わいを呼ぶイ

代表)、村上裕香氏(福井文化服装学院)永田弘美氏(セーレン(株))の方々がそれぞれ現場で活躍されている経験を通して交流、産業といった軸で福井のまちづくりの可能性について率直なご意見をいただきました。第一部の締めくくりとして、「まちはステージ」まちなか「をこう変える」というテーマで岸田美枝子氏(福井芸術文化フォーラム)、吉岡隆治氏(福井経済同友会)、大森哲男氏(福井まちなかNPO)にご後援いただいた宗田好史氏(京都府立大学助教授)の司会進行によるパネルディスカッションが行われました。第二部では、イタリアのワインを囲んでの意見交換会、交流会が行われました。



170名の参加で盛り上がった

くことができました。まちづくりの道は険しく遠いですが、このように地道ではありますが着実な活動が結実する日を願い、平成13年も2回開催することを予定しています。

ネットコミュニティ委員会
高原 裕一

心揺さぶるイタリアとの出会い

交流は、おなかの中からやってくる?

10月に開催される『イタリアinふくい』に向けての現地打合せやイタリア関連情報の収集などの大きな使命があったにもかかわらず、私は、今回のイタリア訪問に関しては出かける前から妙に興奮気味でした。十数年前の一人旅の熱い記憶が残っているせいか、イタリアそのものの不思議な魅力のせいかわかりませんが、まさしく「イタリアの風」が私の背中を押したのです。



紀元前1300年?の居住遺跡(ヌラーゲ)が、目の前に当然のように…。ここには時の流れは存在しない

イタリアとの出会い、まずそれは、私の喉と胃袋を直撃しました。期間中、本当によく食べ、よく飲み、実際イタリア人の数カ月分くらいの食の贅沢(半分拷問に近い)をした旅でしたが、何よりも感じたことは、イタリア料理は、素材を大切に作った家庭料理を基本とし、人は本当に食べることをこよなく愛しているということ

す。長い時間をかけて、食卓を交え人と語らう、交流や幸福感の原点みたいなものに文字通り身体で感じたイタリアでした。どうも交流は、頭よりはおなかからの方が近道なようです。

今回訪問した北イタリアのトリノ・ミラノ。そして南のサルデーニャ、たくさん個性や特徴があふれているイタリアで、急ぎ旅・ショッピング旅行の多い日本人にとって、特にこのサルデーニャとの出会いは、私に新たな価値観ショックを与えてくれました。

紀元前の遺跡・文化遺産が何の気取りもなくそのまま存在する贅沢さ。出会う人々は通常イメージする陽気なイタリア人とはどこか違い、ユーモアある中にも気高く凛とした風格



サルデーニャの報道取材を受けているMr.高原。本当に美人が多い所です



イタリア旅行の「最後の晩餐」サルデーニャのフィナーレ工場のオーナーのゲストハウスで。ここでの食事が最もおいしかった



サルデーニャの特産、日本のカラスミに似た高級珍味「ポツタルガ」の生産工場を見学

『イタリアinふくい』10/7(日)・8(祝)開催!! (キャンペーンイベントや展示はそれ以前に開催)

過去3回開催された「ふくい市民会議」の成果が花開く! (...と信じたい)市民による市民のための一大ムーブメント「イタリアinふくい」が、この秋いよいよ福井のまちなかを中心に繰り広げられます。シンポジウムあり、ミュージックフェスティバルあり、アート創造交流イベントあり、そして何と言っても美味しいワインと食の贅沢... アモレamore(愛して) カンターレcantare(歌って) マンジャーレmangiare(食べて) そんなイタリアン魂にふれるため、少しでも多くの人々の活動のステージになることを願って...個人参加も募集してま〜す。

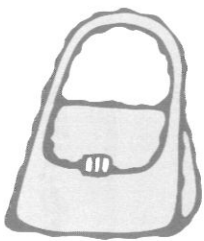
蓮花 慶子

先進地企業視察

かばんの生産日本一！豊岡

9月9日(土)朝、前日宮津で開催された近畿ブロック大会の余韻を引きずりながら軽い足取りでバスに乗り込む総勢15名。「豊岡ってどこや?」「かばんの工場があつて生産日本一なんやって」「まだ反対向いて走るんか?」そうです、天橋立に別れを告げさらにバスは西に走ること約2時間。「ん?ここか!」着きました、兵庫県豊岡市、田中産業株式会社。年季の入ったミシンを巧みに操り平面の生地を器用に縫製し立体へ、まさに職人芸です。やり直しがきかない作業ゆえに熟練の業が必要。なるほど、産業の機械化が云々とは言えこれは機械には無理なご相談らしい。

ただ、国内シェア80%を誇るご当地でも安価な輸入品に押され、年間生産額は約150億円と最盛期の半分になっている。そこで、新たな試みとして有志企業が集まり今まさに、世に出ようとしているのが、オリジナルブランドの「かばん」なんでもあの特別天然記念物、コウノトリの国内最後の生息地にあやかりその学名から「トシコニア」とネーミング。最大の売りは100%リサイクルできる「かばん」とい



うことで、生地の原料はペットボトル再生繊維、芯からファスナーの引き手まで全てリサイクル可能というシロモノで、さらにインタ

ーネット注文のみというオマケ付。

環境保全という漠然とした課題に対して「かばんの生産」という枠の中で積極的に取り組み、独自の領域を確保する。これからますます伸びていくであろう企業の魂に少しだけ触れさせてもらった……そんな気がしました。

さて、バスは帰途へ。途中舞鶴の「赤れんが博物館」を訪問し、見学。館長さんから説明を受けましたが、印象深かったのは赤れんが倉庫群は、日本海軍の魚雷の保管庫として建設されたという点でした。非常に耐用年数の長い建材、風雪を経て今なお当時と変わらぬ、いやそれ以上に歴史の重みを感じました、後世に残し伝えていくべき遺産であるのはまちがいありません。

もうひとつ勉強になったのは、れんがの積み方にはイギリス式とフランス式があるということ。ご興味のある方は、参加した某会員にご連絡あれ。

例会研修委員会 野村 英生

鹿兒島全国大会 平成12年11月17.18.19日

Mother Earth 「」から生まれるYEG新世紀に参加して

そそり立つ山。やけに大きく、絶壁のよう。こんなに市街地の近くで噴煙を上げている。桜島は当然知ってはいたが、こんなに存在感があるとは。ここで西郷隆盛は生まれ育ち、幕末の大変革期を生きてきたのか。これが私の鹿兒島に着いた時の第一印象でした。

九月例会

(清川副会長脱輪) etc.
2日目は、記念式典、記念講演。その後メンバーは少数グループにわかれて活動。私はレンタカーにて、なぜかよさこいの話を聞きながら、知覧の特攻平和会館、指宿の砂風呂(蓮花さんも満足、夜はまたもや天文館。ほとんど、消息不明(高原委員長クツラシユ。再起不能かと思いましたが)3日目も出発まで、西郷さんを中心に歴史探訪。最後、霧島神社、マニアックな山間の温泉で締めくくりました。

会長 吉岡 正修

9月28日(木)、福井商工会議所国際ホールにて、「環境ビジネスについて学ぼう」(環境ISOの意義と役割)をテーマに開かれた。



講師の加藤登さん(右)と清川会員

「環境ビジネスについて」(株)L&L:中小企業診断士加藤登講師より講演のあと、清川会員と「環境問題企業の役割」について対談した。環境について考えるいい機会となった。

十月例会

10月25日(木)、福井パレスホテルにて、青年部経営セミナー「時代を先取りする経営展開」その考え方と展開」をテーマにあじさい会との合同企画として開催された。(株)アトム副社長・松田喜美枝氏による「時代を先取りする経営」と題した講演のあと、青年部・あじさい会名刺交換会が行われた。懇親会では、「YOSAKOIイッチョライ」のビデオ放映があった。



旧交を温めた懇親会



名刺交換会は大盛況



(株)アトム副社長・松田喜美枝氏

我々青年部15

名は、第20回商工会議所青年部全国大会 鹿兒島大会に参加して参りました。最近になく多数の参加。鹿兒島に対する関心が深いようです。

初日はまず分

科会。私は田原総一郎の講演会に出席。時は内閣不信任案提出のカウンタダウン状態であり話題豊富。興味深い永田町の動きをリアルタイムに解説(山岸副会長も納得)会場満員。90分はあつという間でした。

その後、各分科会に散っていたメンバーは、海際の桜島の見える緑地公園に集結。例のごとく3000人の大懇親会です。露天会場で寒かったのですが、料理の豊富さと、うまさに唖然。黒豚、黒牛、さつまあげ、郷土料理に加え、何十種類の焼酎。とどめは、さつま美人の手厚いもてなし(林副委員長功績大)。全国の各都市の仲間が一同に集まっていると思うと話も弾み、感動もひとしお。時間の経つのも忘れてしまいます。そのうち夜もふけてきますと、人々は夏の虫のように、明るい街「天文館」へ吸い込まれるように消えていきました。

天文館では、中略(坂下事務局エンジン全開)(出田副会長遭難)(宇佐美副会長エンスト)(森永直前ヒットイン)

十一月例会

11月22日(木)、福井商工会議所国際ホールにて、自衛隊福井地方連絡部部長・井上恭治氏による「日本を巡る国際情勢」(国防からの視点)と題した講演のあと、質疑応答。国防のみならず、危機管理という視点から、とても興味深く、役に立った。また、二次会においても盛り上がった。



自衛隊福井地方連絡部部長・井上恭治氏

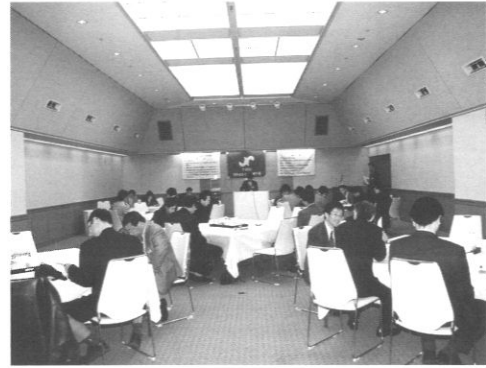


まずは存在証明記念写真

十二月例会

12月20日(水)、福井商工会議所国際ホールにて、定期総会に引きつづき開催。

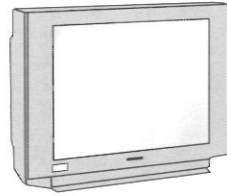
「20世紀青年部を思い語らい、21世紀へ羽ばたこう!」をテーマに、5テーブルに分かれ、印象的な思い出を10大ニュースにまとめ、OHPを使って発表した。



20世紀最後の例会

一月例会

1月24日(水)、6階特別会議室にて、NHK福井放送局局長・瓜林裕治氏による講演「21世紀はBSデジタル世紀」が実際にBSデジタル放送を見ながら行われた。先端技術について、活発な質疑応答があり、その熱気は二次会に持ち越された。



二月例会

2月28日、福井商工会議所国際ホールにて、青年部会員・N T T西日本課長・堀田雅一氏による「ITが私たちにもたらす影響」をテーマに「ITの現状・現象」「ITのビジネス像」「ITの今後の展望」と題した講演のあと、それぞれに質疑応答を行った。



N T T西日本課長・堀田雅一氏

三月例会

「卒業生を送る会及びあじさい会との交流会」は、3月19日(月)18:30より、芦原温泉・清風荘にて開催。

年間活動報告

平成12年4月～平成13年3月

4月

2日(日) さくらハートランド
19日(木) 総会・例会
29日(日) 時代行列参加

5月

24日(水) 例会
27日(土) 県連代議員総会

6月

9日(土)～11日(月) YOSAKOIソーラン視察
23日(金) 新入会員オリエンテーション(県連)
28日(水) 例会・市長と語る会

7月

1日(土) 第2回ふくい市民会議
17日(月) 例会・三単会交流会
28日(金) YOSAKOIイッチョライ「フェニックス大会」
30日(日) 「ペンタ大会」

8月

23日(水) 例会
27日(土)～28日(日) 夏の合宿「キャンプ」
30日(水) YOSAKOIイッチョライ懇親会

9月

8日(金) 近畿ブロック大会「宮津」
9日(土) 先進地企業視察・豊岡
28日(木) 例会

10月

25日(水) 例会(あじさい会と交流会)
26日(木) OSK日本歌劇団交流会(武生)

11月

1日(水) 知事を囲む懇談会(県連)
5日(日) 第3回ふくい市民会議
17日(金)～19日(日) 全国大会(鹿児島)
22日(水) 例会

12月

2日(土) 勝山YEG20周年記念式典
17日(日) 冬のレクリエーション(クリスマス会)
20日(水) 定期総会・例会

1月

24日(水) 例会

2月

17日(土) 第17回県連会員大会(大野)
28日(水) 例会

3月

19日(月) 例会・卒業生を送る会・あじさい会と交流会(清風荘)

「ゲーム屋台村」

「手作り感覚のクリスマスパーティー」

日時：平成12年12月17日(日) 15:30～18:00
会場：ブランカ(福井市西谷1)



冬のレクリエーションは今も趣向を新たに、手作り感覚のクリスマスパーティーとなりました。

開催前に、「ゲーム屋台村」と称し、子どもたちに紙芝居、輪投げ、ボール投げコンテスト、空き缶積み、スマートボールなどのゲームを会場内各所で楽しんでもらいました。乾杯の後は家族紹介、青年部紹介をはじめ、テーブル対抗ゲームで大いに盛り上がりました。恒例のプレゼント交換、次年度会長の出田氏扮するサンタからの子どもたちへのプレゼントが行われました。

今回も100名を超える多くの会員、家族の方々にご参加いただくことができ、日ごろ青年部活動でおろそかになりがちな家族とのコミュニケーションを図ることができた



「ふくい春まつり」

今年で16回目を迎える「ふくい春まつり」は、装いも新たに、スケールアップして開催される。

桜の開花時期に合わせて、福井アーバンデザインは「桜並木ライトアップ」を、青年会議所は「竹灯籠作り」を行う。

青年部は、主催の福井市観光課に対し、数年未開催してきた「桜ハートランド」を提案、並木の保存・延命という趣旨に基づき、東京から樹木医を招いての「桜寺子屋」と、実際に木の手入れを行う「桜パトロール」を企画している。

桜並木の保存・延命を市民に呼びかけ、市民の手で何ができるのかを活発に意見交換し、実際にいたんでいる樹木の治療を施す予定。

ふくい桜ものがたり

〈4月8日(日) 九十九橋南河川敷〉

午後12:30～ 桜寺子屋

午後14:00～ 桜パトロール

〈4月15日(日) 県庁～西武前～呉服町通り～九十九橋〉

越前時代行列

「幕末明治隊」として参加20名



のではないでしょうか。
ご参加、ご協力いただきま
した会員の皆様、ありがとう
ございました。

ネットコミュニティ委員会
高原 裕一

新入会員紹介



河上 剛志

文化創生委員会

O型 昭和49年3月10日生
勤務先…平成電工(株)
業 種…電気工事業
コメント…新しい出会いを大切にしたいと思います。よろしくお
願いします。
紹介者…出田 吏市



北川 慶法

文化創生委員会

O型 昭和34年5月16日生
勤務先…北陸旅行(株)
業 種…旅行業
コメント…「一期一会」をモットーに旅行業を営んでおります。
よろしくお願ひ致します。
紹介者…三村 貞二



竹内 俊浩

例会研修委員会

A型 昭和40年5月22日生
勤務先…㈱福井銀行
業 種…銀行業
コメント…福井銀行というより、プライベートにお付き合いくだ
さい。
紹介者…吉岡 正修



本禄 秀一

メディア委員会

B型 昭和40年9月5日生
勤務先…(株)スタジオ日放
業 種…映像ソフト制作 イベント企画運営
コメント…この度入会させて頂きます新人の本禄です。よろしく
お願ひ致します。
紹介者…藤田 勝巳

赤ちゃん誕生おめでとう



高間 貞行さん

次男 大輝くん

平成12年12月26日

2000年ベビーに間に合
いました。お兄ちゃん共々よろ
しくね!!

会員短信

デジタル安心館
iBOXオープン



堂越 啓司 会員

デジタルライフを、応援します。
「パソコンは安くなったけどセット
アップが面倒……」、「も
っと上手にパソコンを
使いこなしたい！」なん
て思ってる人まだまだ沢山いますよね！
そんな方々が安心して相談できる店を目指
して、昨年の12月29日にOPENしました。
パソコンをはじめたい方からもっと使いこ
なしたい方、パソコンだけでなく、携帯電話
やデジタルカメラ、プリンタ、周辺機器など
など……とにかく一度ご相談ください。
2階には、パソコン教室も併設(シスケン
PCカレッジ)しています。こちらのお問ひ
合わせも当店でどうぞ！
とにかく、一度見にきてください。

井上商事株式会社グループ

デジタル安心館 アイボックス
福井市南陽町6丁目14-2
TEL: 0776-57-1300
FAX: 0776-57-1301
Mail: box2@mac1.fsv.jp

西木田通信

久しぶりの豪雪だった冬
も終わり、春の足音が近づ
いてまいりました。

私の青年部事務局の仕事も1年が過ぎ、いろいろ大変
なこともございましたが、青年部の皆さんのお力添えの
もと、なんとかやってこれました。

春になれば、総会、ハートランド、市民会議、YOS
AKO イイチヨライと、もりだくさん！今年もがんば
ります。
事務局 阪井 聖子

お詫び

前号95号10ページ、「6月例会報告」記事で、「堂越啓司」となっており
ました。正しくは「堂越啓司」さんです。本人並びに関係者各位にご
迷惑をおかけ致しましたことをお詫びして訂正いたします。